

本町通りで 交通社会実験を実施します！

～安心して歩ける歩行空間の形成に向けた取組～

実施期間

令和元年10月1日(火)

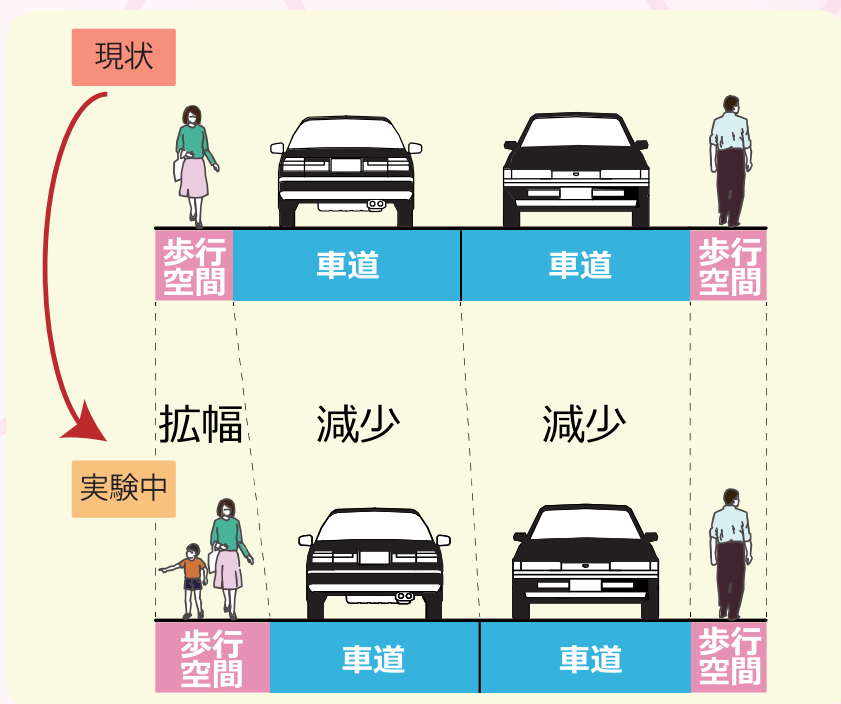
～令和2年3月31日(火)～

実験区間

交通社会実験の目的

- ◆現状の本町通りにおいて、安心して歩ける歩行空間の形成に向けた検証をします！
- ◆本実験の結果を踏まえ、今後の本町通りのまちづくりに反映します！

西側歩行空間を拡幅



実験期間中に、地域の皆様、本町通りを通行している歩行者や自転車、ドライバーの方にアンケートや聞き取り調査を行いますので、ご協力をお願い致します。

問い合わせ先：さいたま市都市局まちづくり推進部与野まちづくり事務所
電話：048-840-6153 / FAX：048-840-6155

交通社会実験に関するQ & A

Q: 歩行空間はどのくらい広がるの？

A: 実験区間の歩行空間は、現状約1.0m～約1.5mですが、交通社会実験では、実験区間西側の歩行空間を0.5m拡幅することで、歩行者がすれ違うことのできる幅（約1.5m）～車椅子がすれ違うことのできる幅（約2.0m）の歩行空間に広がります。

Q: 歩行空間は具体的にどのように広げるの？

A: 本町通り西側の白線を現状から0.5m東側へ、車道のセンターラインを現状から0.25m東側へ引き直して実施します。

Q: なぜ、本町通り西側の歩行空間を広げるの？

A: 本町通りでは、東側の多くの電柱は道路内に設置されており、西側の多くの電柱は宅地内に設置されています。本実験は、より広い路側帯（歩行空間）を社会実験で体験していただくため、西側の歩行空間を広げます。

Q: 交通社会実験中の交通規制は、これまでと変わるの？

A: 交通規制はこれまでと変わりません。しかし、実験区間の車道幅員が若干狭くなりますので、ドライバーの方は安全運転にご協力を宜しくお願いします。

本町通りのまちづくり

本町通りのまちづくりでは、施策の方向性の一つとして、「安心して歩ける環境の形成」が位置付けられています。交通社会実験は、この施策の一環として実施し、社会実験の結果を踏まえ、今後の本町通りのまちづくりに反映していきます。

なお、本町通りのまちづくりは、地域住民を主体とした「与野本町駅周辺地区まちづくり協議会」と協働で取り組んでいます。

与野本町駅周辺地区まちづくり推進協議会のページ（市内ホームページ）

<http://www.city.saitama.jp/001/010/015/006/p051202.html>

与野本町 まちづくり推進協議会

検索

こちらのQRコードからも
ご覧いただけます

